



長年にわたりスポーツ振興に尽力し 平成29年度埼玉県体育賞(功労賞)を受賞

筑脇 金次さん (下中条・80歳)

昭和57年に日本で高齢者向けに考案されたグラウンド・ゴルフ。今月は、長年にわたり本市のグラウンド・ゴルフをはじめとして、スポーツ振興に尽力してきた筑脇金次さんを紹介します。

筑脇さんは、昭和51年から平成7年まで行田市体育指導委員(現・行田市スポーツ推進委員)として、壮年ソフトボールやママさんバレーボールなどのユニースポーツのチーム作りにより詳しい内容を学ぼうと各競技の専門員の元へ出向き、ルールなど指導に必要なことを学んだそうです。地域に根差したスポーツの普及への取り組みに、筑脇さん自身が楽しみながら関わることができたとのこと。そうした中、これこそ生涯スポーツとして行田市に普及させよう、他の体育指導委員らとともに取り組み平成3年に発足させたのが、行田市グラウンド・ゴルフ協会でした。平成17年から同会会長を務め



ている筑脇さんは、「数あるスポーツの中でも、健康づくりができ、参加者同士の交流により、親睦が深まるグラウンド・ゴルフは、それまでにないタイプのスポーツでした。年齢や性別によつて力の差があまり生じないため、皆さんと一緒に楽しく遊ぶことができます」とグラウンド・ゴルフの魅力を語ってくれました。また筑脇さん自身、大会に出場した際、懐かしい知人と思いがけず再会することができ、グラウンド・ゴルフがつかないだ出来事に改めてその魅力を実感したとのこと。

今年3月、こうした筑脇さんの活動について長年生涯スポーツの普及および発展に寄与し、顕著な功績を残しているとして、公益財団法人埼玉県体育協会から「平成29年度埼玉県体育賞(功労賞)」を授与されました。さらに体育賞受賞者618人の代表として上田知事に対し謝辞を述べました。「身に余る光栄です。このたびの受賞は、行田市グラウンド・ゴルフ協会会員の皆さんとともにいただいたようなものだと思います」と満面の笑みで感謝の気持ちを伝えてくれました。

「人と交流し楽しい日々を過ごすことが健康の秘訣。グラウンド・ゴルフの参加者が楽しくプレーできるような環境を整えていきたいです」と語る責任感の強い筑脇さん。いつも手伝ってくれる妻の幸子さんとともに、これからもグラウンド・ゴルフを通じて市民の健康づくりと交流の機会の提供に貢献していくことしよう。

はじめまして



平成29年8月生まれのお子さんを募集します

○6月1日(金)～29日(金)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線322)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、7月2日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



★★★ 平成29年6月生まれのおともだち ★★★



廣世 彩希ちゃん(持田)
平成29年6月1日生まれ
父・孝昭さん 母・莉加さん
「姉妹で笑顔と元気いっぱい、大きくなあれ」



有賀 響香ちゃん(藤原町)
平成29年6月18日生まれ
父・康文さん 母・佳子さん
「毎日元気。すくすく育つてね」



武藤 海杜ちゃん(埼玉)
平成29年6月8日生まれ
父・賢司さん 母・沙也佳さん
「パパとママの宝物♡♡」



小林 樹央ちゃん(長野)
平成29年6月8日生まれ
父・和真さん 母・杏樹さん
「元気ですくすく、優しい子に育つてね♡」



鯨井 脩平ちゃん(小針)
平成29年6月12日生まれ
父・淳太さん 母・歩さん
「愛嬌たっぷり、我が家のシャンシャン」



小河原 大誠ちゃん(忍)
平成29年6月5日生まれ
父・信貴さん 母・由莉さん
「優しい子に育つてね☆」

ぎょうだの会社を グローバルアップ!!

旭工榮株式会社

高い技術力と信頼で「地域の発展」から「世界」まで貢献



会社プロフィール

代表取締役 古澤 憲雄
【事業内容】測量業、建設および補償コンサルタント業
【所在地】行田13番12号

近年、公共事業は多様化し、高次元化と低コスト化が求められています。そうした中、30年以上にわたり、豊富な経験と円熟した技術により総合建設コンサルタントとして活躍しているのが旭工榮株式会社です。
昭和60年に測量業をはじめとして創業し、10年目にはさらなる飛躍を目指し経営革新を図り、建設コンサルタント事業を主体に成長してきました。「この成長は地域の皆さんのおかげであり、行田市とともに成長してきた」といっても過言ではありません」と感謝の気持ちを表す代表取締役の古澤憲雄さん。同社の強みは「技術力の高さ」であり、技術系の従業員数25人に対し、測量士13人をはじめ、延べ81人にも及び資格取得者を確保。信頼ある仕事で県内外の多数の現場において実績をあげています。常に技術力の向上を目指し、指導者として次城大学名誉教授を社員として招へいしたり、新たな資格取得のために要する費用も予算化し社員教育の充実を図っています。

こうしたことにより平成28年度には14キロメートルにも及び日本一長い用水路トンネル「筑波トンネル」の調査を受注しました。携帯電話や移動無線が使用できない作業困難なトンネル内の調査や計測をやり遂げたことは大きな自信につながったとのこと。また、本市が誇る「世界最大の田んぼアート」では、品種ごとに苗を植え分けする下書きとなる杭打ち測量業務を平成22年から毎年請け負い、平成27年のギネス世界記録の認定にも大きく貢献しました。
同社は地元雇用やインターンの受け入れにも積極的に進修館高校やものつくり大学などの卒業生や学生らが活躍しているそうです。古澤さんは今後について「先端技術であるドローンや3Dスキャナーなども活用し、より一層、地域社会に貢献していきます」と力強く語ってくれました。同社はその高い技術力と確かな信頼で地域の発展を支えていくことしよう。

私の作品

俳句

- 佐間 松岡貴美子
夏つばき散りて仏となる夜かな
- 富士見町 鈴木スイ子
惜春や喫茶に一人アメリカン
- 矢場 高田みつ子
漆黒の仏滴る花御堂
- 佐間 田中 晋
もののふの雄叫び夏の古戦場
- 荒木 藤田 栄之
若葉風空家に石の蛙坐す
- 荒木 手島 一海
牡丹の崩るる刹那掌をかざす
- 佐間 須永 節子
せせらぎや少し長めの宿浴衣
- 城西 榎原しずか
葛若葉つむじ二つの次男坊
- 桜町 長谷川さく
たをやかに枝垂れ桜の地に触るる
- 持田 丸山 麟一
老いてなほ鼓動弾みし木の芽風
- 南河原 今村 文女
蝶の屋ひとり気ままに土寄せる
- 荒木 高澤よね子
茄子植うる先のことなど考えず
- 忍 南雲 稲山
空つばの校庭に咲くさくらかな
- 谷郷 柳瀬 久
安行の五色つゝじが庭灯す
- 旭町 大川 恵子
雪柳母の面影浮かびおり
- 須加 長谷川佐恵子
蒲公英の絮きらめかす夕日かな
- 谷郷 山内ふく子
花粉症しつこくわれを狙いうち
- 西新町 青木 泰山
稿終えて古墳桜と向き合へり
- 持田 園部 貞雄
遠がすみその先にある郷を恋ふ
- 持田 関口 操
わが軒に再び来たるつばくらめ

(三沢 一水 監修)

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で
広報広聴課へご応募ください。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。
特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。